

早稲田大学 大学院法学研究科  
2025年度 修士課程入学試験問題（国内受験）  
【小論文】

社会人研究課題

「国際海事問題の実務と法」

次の各問から一問を選び、論述してください。

（答案冒頭に、選択した問題の番号を明記してください。）

- ① 2018年（平成30）改正商法における船舶衝突規定の改正点とその意義について
- ② いわゆる「保証渡し」につき運送人の責任が問われる場合の、責任制限規定および責任消滅規定の適用について
- ③ 船舶所有者の使用者責任規定（商690条）にいう船舶所有者および船長その他の船員について
- ④ 船主責任制限制度と運送人の責任制限制度（国際海運9条）の異同について
- ⑤ 国際海運における船舶からの温暖化ガス排出規制について
- ⑥ 裸傭船者の船主および第三者に対する義務と責任との比較における定期傭船者の船主および第三者に対する義務と責任について
- ⑦ 海上保険と陸上保険を比較した場合の、共通点と相違点について
- ⑧ 1910年船舶衝突統一条約の改正の要否について

以上

答案の書き方（横書） 「六法」の使用を（認める）